

トピックス

「鉄道地震工学研究センター 第3回 Annual Meeting」を開催しました

鉄道地震工学研究センターの活動紹介や参加者の皆様と幅広く意見交換をさせていただく場として、Annual Meeting(アニュアル・ミーティング)を下記のとおり開催し、鉄道事業者をはじめ官公庁、大学、一般企業から140名の方々にご参加いただきました。

平成28年4月に発生した熊本地震では、震度7にも及ぶ2回の地震発生により、震源域での建物の被害が拡大するなど、新たな課題も浮かび上がりました。また、今後、首都直下地震や南海トラフ地震など、大きな地震の発生も危惧されております。このような大地震に備えるためには、時間的にも、技術分野的にも途切れのない地震対策が有効であると考えられます。そこで、第3回となる本年度のアニュアル・ミーティングでは、『シームレスな地震対策で鉄道のレジリエンスを高める—時間的・分野的に途切れのない対応—』をメインテーマとしました。

招待講演では、「熊本地震における九州新幹線の被災状況と早期復旧に向けた取り組みについて」と題して、九州旅客鉄道株式会社の中島英明様にご講演をいただきました。その後、鉄道地震工学研究センターからは、シームレスな地震対策と地震情報の活用のための戦略およびそれらを可能にする要素技術についての紹介が行われました。また、来場者の皆様に鉄道地震情報公開システムについて実際の操作を体験していただきました。



パネルディスカッションの様子



講演会の様子



開会挨拶を行う  
鉄道総研理事長 熊谷則道

パネルディスカッションでは、今後想定される大地震に備えた戦略・取り組みについて、国土交通省や鉄道事業者の方々をパネラーに迎えて討議を行いました。そこでは、(1)現在の設計には見えない安全率が含まれており、それをしっかりと解明することの重要性、(2)これまでの技術者の経験や暗黙知を数値化する必要性、(3)過去の震災復旧に関する情報をデータ化して技術継承することなど、地震工学に関する研究や情報の活用方法などについて、聴講者の皆さまを交えて活発な討議が行われました。

記

- 1.開催日時：平成29年1月23日(月) 13時30分から17時30分
- 2.開催場所：御茶ノ水ソラシティ ソラシティホールWest(東京都千代田区神田駿河台)
- 3.プログラム

■開会挨拶	鉄道総研	理事長	熊谷 則道
■招待講演 「熊本地震における九州新幹線の被災状況と早期復旧に向けた取り組みについて」	九州旅客鉄道株式会社 新幹線部	工務課長	中島 英明 様
■鉄道地震工学研究センターの活動報告 「シームレスな地震対策と地震情報の活用」	鉄道総研 鉄道地震工学研究センター長		室野 剛隆
■シームレスな地震対策を実現する要素技術			
(1)事前対応			
・構造物の地震対策技術	鉄道総研 鉄道地震工学研究センター	地震応答制御	主任研究員 豊岡 亮洋
・脱線対策技術	鉄道総研 鉄道地震工学研究センター	地震応答制御	主任研究員 飯田 浩平
・鉄道地震災害シミュレータ	鉄道総研 鉄道地震工学研究センター	地震動力学	主任研究員 井澤 淳
(2)緊急・即時対応			
・早期地震警報の新しい取り組み	鉄道総研 鉄道地震工学研究センター	地震解析	副主任研究員 是永 将宏
(3)初動対応			
・鉄道用地震情報公開システム	鉄道総研 鉄道地震工学研究センター	地震解析研究室長	山本 俊六
■パネルディスカッション 「課題と今後の方向性」			
	国土交通省鉄道局	技術企画課	課長補佐 水野 寿洋 様
	東日本旅客鉄道株式会社	構造技術センター	所長 野澤伸一郎 様
	九州旅客鉄道株式会社	新幹線部	工務課長 中島 英明 様
	阪急電鉄株式会社	都市交通事業本部	技術部課長 平田 大 様
	鉄道総研	鉄道地震工学研究センター長	室野 剛隆
	鉄道総研 鉄道地震工学研究センター	地震動力学研究室長	小島 謙一
■閉会挨拶	鉄道総研	理事	芦谷 公稔

## トピックス

## 「国際規格セミナー」を開催しました

鉄道分野の国際規格に関する基礎知識や最新状況を紹介することを目的として、鉄道国際規格センター会員向けの「国際規格セミナー」を下記のとおり開催し、関西地区では17社、31名、関東地区では33社、93名と多数の方にご参加いただきました。

セミナーは、一般財団法人日本規格協会の講師による国際規格の基礎に関する講演に続き、実際に規格開発に携わったJR東日本およびJR西日本の講師ならびに鉄道総研職員より、最近発行された規格のトピックスや鉄道に関する国際規格の動向について講演が行われました。

参加者からビジネスにおける国際規格の活用方策をはじめとする多くの質問がなされ、鉄道分野における国際規格への関心の高まりが反映されたセミナーとなりました。



関東地区講演状況

### 記

#### 【関西地区：第6回】

開催日時：平成29年2月7日(火) 10:00～17:00  
会 場：AP大阪駅前梅田一丁目(大阪市北区梅田)

#### 【関東地区：第12回】

開催日時：平成29年2月9日(木) 10:00～17:00  
会 場：日本工業倶楽部会館(東京都千代田区丸の内)

#### 【プログラム】

■開会のご挨拶	(関西) 鉄道総研 鉄道国際規格センター 次長 関 清隆 (関東) 鉄道総研 鉄道国際規格センター長 田中 裕
■国際規格入門	
・国際標準化の基礎	日本規格協会 IEC 活動推進会議事務局 野村 智子 様
・IEC 標準化の基本手順	日本規格協会 IEC 活動推進会議事務局 江成 陽子 様
■IEC/TC 9(全体概要・車両)における規格審議状況	鉄道総研 鉄道国際規格センター シニアエキスパート 本間 英寿
■IEC/TC 9(信号通信)における規格審議状況	鉄道総研 鉄道国際規格センター シニアエキスパート 八木 辰夫
■IEC/TC 9(電力)における規格審議状況	鉄道総研 鉄道国際規格センター 主査 森本 大観
■ISO/TC 269における規格審議状況	鉄道総研 鉄道国際規格センター 次長 関 清隆
■最近の話題1(RAMS規格の改訂提案とRAMに関する技術報告)	JR東日本 鉄道事業本部 電気ネットワーク部 技術アドバイザー 松本 雅行 様
■最近の話題2(鉄道車両用電気コネクタ規格)	JR西日本 鉄道本部 技術開発部 鉄道情報技術PT 専門課長 落合 統 様
■最近の話題3(鉄道プロジェクトに関する技術報告)	JR東日本 総合企画本部 国際業務部 担当部長 中島 康成 様
■最近の話題4(車両リサイクル率の計算方法)	(関西) 鉄道総研 防振材料研究室長 伊藤 幹彌 (関東) 鉄道総研 鉄道国際規格センター 課長 芳賀 昭弘